11月旬の食材ごぼう

ごぼうの旬は11~1月と4・5月です。

ごぼうには不溶性食物繊維が豊富に含まれ、便秘解消、整腸などにも効果的です。

選ぶポイントは、泥つきでヒゲ根が細かいもの、太すぎないもの(太すぎるものは「す」が入っているおそれがある)を選ぶと良いです。

こぼうを使ったレシピ 五目豆

SNF 味付乾燥豆を使用することで【短時間で手軽に】作れる五目豆です。 ごぼうなどの根菜類も入り、食物繊維も豊富に摂れる副菜になります。



材料(1 人分)

SNF 味付乾燥豆 各種(大豆 12.5g)

にんじん(10g)

ごぼう(6.5g)

板こんにゃく(20g)

ほそめ昆布(1g)

しょうゆ(1.75g)

砂糖(O.5g)

みりん(0.5g)

かつおだし(20g)

(※ルンジ色の材料は弊社取扱商品です。)

献立栄養価(1人分)

エネルギー(kcal) 66	亜鉛(mg)	0.3
たんぱく質(g) 3.4	ビタミンA(µgRE)	71
脂質(g) — 1.5	ビタミンB1(mg)	0.04
ナトリウム(mg) 144	ビタミンB2(mg)	0.03
カルシウム(mg) 38	ビタミンC(mg)	1
鉄(mg) — 0.6	食物繊維(g) ———	2.4
マグネシウム(mg)24	食塩相当量(g) ———	0.4

つくり<u>方</u>

- ①下準備
 - ・にんじん、ごぼうを 1cm 角に切り、ごぼうは水につけておく。
 - こんにゃくを 1cm 角に切り、茹でて臭みをとる。
 - ・削り節でだし汁をとる。
- ②鍋に味付乾燥豆(大豆)を入れ、ひたひたの水 (約25ml分量外)を加えて約10分間浸す。
- ③②にだし汁と具材、調味料を加えて弱火で煮る。 (豆のもどし汁は捨てない)
- ④豆がやわらかくなったら、火を止めて蓋をして蒸らす。
- ※調理器具や火加減によって水分量や加熱時間が異なりますので、状態を見て調整ください。

商品・レシピはSN食品研究所HPをご覧下さい

SN食品



